

維持管理・環境管理専門委員会の活動

【目次】

活動報告概要	P 2
1. 2022年度の維持管理活動の概要	P 4
2. 2022年度の連携協働による保安全管理活動の概要	P 12

主な報告・提案・発議事項

区分	内容	資料参照ページ
報告	Ⅰ 維持管理活動は、第 5 2 回協議会で承認された計画を基本とし、現地状況や外部連携の予定にあわせて実施しました。 維持管理活動：4/13、5/18、6/15、9/7、9/16、10/1、10/20	P. 3 ~ 1 1
	Ⅰ 保全管理活動は、川島町立つばさ北小学校、東京デザイン専門学校、（株）サイサン、本田航空（株）と連携し、活動を実施しました。 Ⅰ 1 2 月に大和ハウス工業（株）、セブン-イレブン記念財団との連携した保全管理活動を予定しています。	P. 1 2 ~ 1 8
	Ⅰ マーケットリサーチでは、6 団体と協議を行いました。エコプロ 2 0 2 0 に参加し協議を開始したセブン-イレブン記念財団とは、11/9(水)に「埼玉セブンの森」に係る連携に関する協定を締結しました。	

活動報告概要

- 2022年度の維持管理活動においては、一般ボランティアが主体となり維持管理活動を行うしかけを試行しました。

1) 一般ボランティア有志によるチガヤ苗移植体験

5/18(水)チガヤ苗移植

過年度からの一般ボランティアによる維持管理作業を本年度も2回実施しました。作業後には、一般ボランティア有志によるチガヤ苗27株を対象としコドラート2か所へ移植しました。



チガヤ移植作業



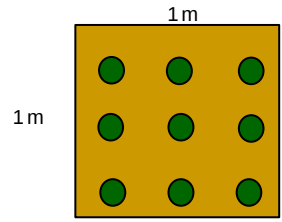
チガヤ移植作業



コドラート



有志ボランティア



コドラート 配置図9株

2) 一般ボランティアによるモニタリング体験

6/18(土)ハンノキの幼木調査

一般ボランティアによる、ハンノキの幼木調査とミドリシジミ調査を実施しました。ハンノキの幼木については、約300本の幼木を確認することができました。



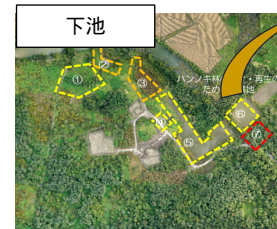
幼木確認作業 6/18



確認した幼木 6/18



集合写真



下池

幼木移植法面
(2019)

6/18幼木確認
エリア
(除草実施)

幼木移植候補
法面

6/18 幼木確認
エリア
(除草未実施)

- 活動後に実施したアンケートでは、定期的に関催する維持管理イベントに加え、太郎右衛門自然再生地で活動する機会があれば参加を希望するとの回答がみられました。一般ボランティアが自主的に自然再生地で維持管理活動やモニタリング活動を計画し実施するしくみの検討が求められます。

2022年度の維持管理活動の概要

1 . 2 0 2 2 年度の維持管理活動計画

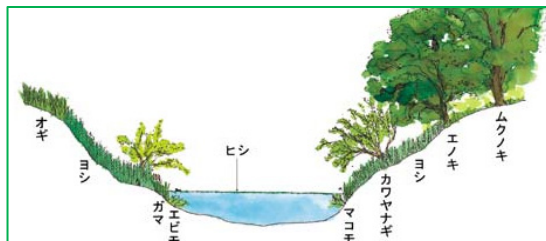
< 2022年度の維持管理計画と対象箇所 >

地区・管理対象				維持管理	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
上池	旧流路整備地	呑み口	ゴミ除去・周辺の除草：5月、9月の2回（出水期前と台風シーズン前）							7日（水）							協議会実施
		導水路	通路付近の除草：適宜	事前の現地調査時にオオカワヂシャは見られなかったため、実施しませんでした。													必要に応じて協議会実施
		整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5・6月の開花時期に1回		18日（水）	15日（水）											協議会実施
	モトクロス場跡地整備地	通路	管理用通路の除草：適宜						14日								本田航空が適宜実施
		-1 整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5・6月の開花時期に1回														協議会実施
		-2 整備地	植生管理（オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ）の除去等）：9月・11月 オギの除去・土壌攪乱（目標種再生）：必要に応じて12月に実施	2021年度の12月にオギ除去作業を実施したため、2022年度の4月は実施しませんでした。						7日（水） アレチウリ	20日（木） ハリエンジュ	（7日（水）） ハサエシ ンジュ	（7日（水）） オギ除去				協議会実施
中池	保全エリア	保全エリア・通路	植生管理（オオブタクサ、シンジュ、クワ、在来つる性植物カナムグラ・クズ・ツタ類の伐採）：4月・5月・6月・9月・10月・11月	13日（水）	18日（水）	15日（水）				7日（水） 16日（金）	1日（土） 20日（木）	7日（水） 30日（水）	7日（水） 12日（月）				協議会・一般ボランティア（10/1）実施
			保全エリアの除草：適宜	21日サイサン 新人研修にて実施					31日								本田航空が適宜実施
	サクラソウ群落再生地	再生地3D	植生管理（移植候補地の外来植物除草・ヨシ・タケの伐採等）：4月～10月に毎月 冬刈り：11月～1月に毎月	13日（水）	18日（水）	15日（水）				7日（水） 16日（金）	1日（土） 20日（木）	7日（水） 30日（水）		11日（水）			協議会・一般ボランティア実施
下池	ハンノキ移植地	実施計画範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本、アレチウリ・クズの除去、幼木周辺の除草：6月、9月			15日（水）				7日（水）							協議会・一般ボランティア（6/18）実施
	サクラソウ群落再生候補地	-1再生候補地	植生管理（移植候補地の外来植物、つる性草本等の除草）：-														当面保留
		-2再生候補地	植生管理（移植候補地の冬刈り）：-														当面保留
全体	看板		看板周辺の除草：イベント前に適宜対象箇所を実施														協議会実施
	維持管理検討のための巡視		巡視ルートを巡視し、維持管理活動の内容を検討する											18日（水）			協議会実施

2022年度の活動報告

●対象：上池T 口、旧 流路整備地、モトクロス場跡地整備地・D

n 目指している環境



エキサイゼリ、ミナミメダカ、カワセミなどの目標種が生息できる水面環境を維持するため、旧流路の保全（再生）や湿地及び止水環境拡大を目指す。

n 活動内容

- 5月18日 旧流路整備地に繁茂しているオオカワヂシャの除去
- 6月15日 旧流路整備地に繁茂しているオオカワヂシャの除去
- 9月7日 出水に備え、T 口周辺の除草、土砂除去の実施
導水路の看板周辺の除草の実施
- 10月20日 モトクロス場跡地Aに繁茂しているハリエンジュの伐採

n 活動の効果と課題

- Ⅰ 上池旧流路整備地はオオカワヂシャ、上池T 口・導水路の看板周辺はつる性植物等、モトクロス場跡地Aはハリエンジュが繁茂しており維持管理が必要な状況でした。今回の作業で、当該箇所の状況を改善することができました。
- Ⅱ 次年度以降も同時期に同じ作業を実施することが求められます。

作業状況

オオカワヂシャ



上池旧流路整備地の作業前

除去



上池旧流路整備地の作業後



上池導水路の看板周辺の作業前



上池導水路の看板周辺の作業後

ハリエンジュ



上池T 口の作業前



上池T 口の作業後



上池モトクロス場跡地Aの作業前



上池モトクロス場跡地Aの作業後

2022年度の活動報告

●対象：中池河畔林保全エリア・チガヤ群落再生地

n 目指している環境



外来種の再繁茂が見られるため、「在来種による草地環境の形成」を促し、ギンイチモンジセセリなど乾性草地に生息する希少な生きものが繁殖する場とする。

n 活動内容

- 5月11日 川島町立つばさ北小児童による外来植物の除草
(セイタカアワダチソウ・オオブタクサ) 詳細 P14参照
- 5月18日 一般ボランティア有志によりチガヤ苗27株を対象コドラート2か所へ移植
- 8月31日 本田航空(株)による機械除草 詳細 P17参照

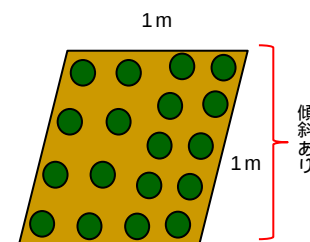
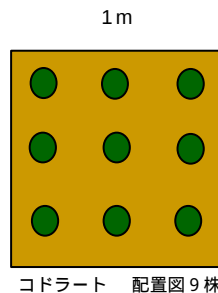
n 活動の効果と課題

- 5月につばさ北小児童がセイタカアワダチソウやオオブタクサを除草した範囲では、秋の繁茂を抑制することができました。同じく本田航空(株)により機械除草を実施した範囲についても外来植物の繁茂を抑制することができました。
- チガヤ苗の移植の効率のかつ効果的な方法の検討および移植後のモニタリング活動のリソース確保が求められます。

移植場所



作業状況



●対象：中池河畔林保全エリア・オギ群落再生地

n 目指している環境



オギ群落周辺に外来種の再繁茂が見られるため、「オギ原の形成」を促し、ホンダカヤネズミやオオヨシキリなどの生息空間とする。

n 活動内容

- 4月21日 (株)サイサン新人職員による除草作業(オオブタクサ等) 詳細 P16 参照
- 5月18日 一般ボランティアによる外来植物の除草(オオブタクサ等)
- 9月7日 維持管理作業による外来植物の除草(アレチウリ等のつる性植物)
- 9月16日 有志による外来植物の除草(アレチウリ等のつる性植物)
- 10月20日 維持管理作業による外来植物の除草(アレチウリ等のつる性植物)

n 活動の効果と課題

- Ⅰ 9月～10月に集中的にアレチウリ等のつる性植物の除草を実施したため周辺エリアへの種子の飛散を抑制することができました。
- Ⅰ アレチウリの種子の飛散を抑制するためには、夏場の除草が必要と考えられます。7月・8月の維持管理作業の実施について検討が求められます。



2022年度の活動報告

●対象：中池河畔林保全エリア・サクラソウ群落再生地

n 目指している環境



大型草本が優占種となっている中池湿地において「サクラソウ群落の形成」を促す。また、浅い水辺などに生息するトウキョウダルマガエルなどの生息環境を維持する。

n 活動内容

- 4月13日 維持管理作業による外来植物の除草および2月に移植した植物の確認作業
- 5月18日 一般ボランティアによる竹の伐採
- 6月15日 維持管理作業による外来植物の除草
(アレチヌスビトハギ、アメリカフウロ、アレチギシギシ等)
- 9月7日 維持管理作業による外来植物の除草(オオブタクサ、アレチヌスビトハギ等)
- 9月16日 有志による除草(つる性植物、ヨシなど)

n 活動の効果と課題

- 1 2月に移植した植物の開花状況を確認することができました。
確認することができた種：サクラソウ、ノウルシ、イヌゴマ、トモエソウ、ノハナショウブ、ワレモコウ、オミナエシ
- 1 サクラソウをはじめとした植物の育苗を担うリソースの確保が求められます。

作業状況



竹の枝打ち作業



外来植物の除草の様子

確認することができた種



サクラソウの開花状況 4/13



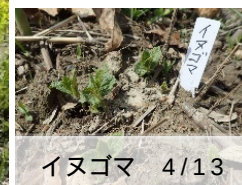
ノハナショウブの開花状況 6/15



ワレモコウの開花状況 9/7



ノウルシの開花状況 4/13



イヌゴマ 4/13



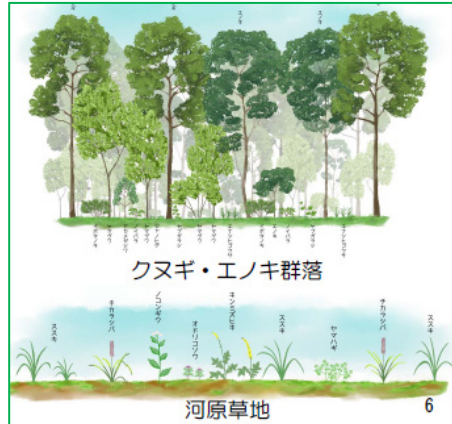
トモエソウ
4/13

オミナエシ

2022年度の活動報告

●対象：中池河畔林保全エリア・河原草地

n 目指している環境



水際のシンジュ伐採跡地は、
1) 水辺へのアクセス性を活かし
低茎草地（河原草地）の育成、また、
2) クヌギ林などの河畔林を
育成し、オオムラサキなどの生息
環境を維持する。

n 活動内容

- 4月21日 (株)サイサン新人社員による除草作業（セイタカアワダチソウ、オオブタクサ等）
詳細 P16 参照
- 10月1日 維持管理イベントによる外来植物の除草（セイタカアワダチソウ、アレチヌスビトハギ等）
- 10月7日 川島町立つばさ北小児童によるカワラナデシコの移植作業 詳細P14 参照
- 10月20日 維持管理作業による外来植物の除草（セイタカアワダチソウ、アレチヌスビトハギ等）

n 活動の効果と課題

- 10月に集中的にセイタカアワダチソウ等の外来植物を除草した範囲にカワラナデシコの苗を移植しました。来年の外来植物の抑制効果およびカワラナデシコの開花が期待されます。
- 定期的な外来植物の除草および竹の伐採が求められるため、リソースの確保が課題とされます。



作業前 10/1



草花の移植範囲の整備 10/1



カワラナデシコ移植作業 10/7



作業後 10/1



外来植物除草作業 10/1



カワラナデシコ移植作業 10/7

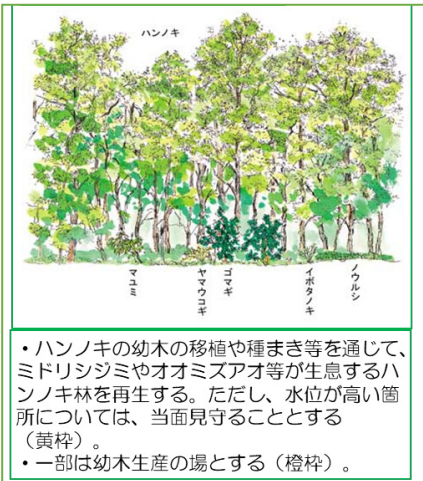


カワラナデシコ移植場所

2022年度の活動報告

●対象：下池整備地

n 目指している環境



n 活動内容

- 6月15日 維持管理作業による外来植物の除草（セイタカアワダチソウ、オオブタクサ等）
- 6月18日 維持管理作業による外来植物の除草（セイタカアワダチソウ、オオブタクサ等）
ハンノキ幼木確認
- 9月7日 維持管理作業によるつる性植物および外来植物の除草（セイタカアワダチソウ等）
ハンノキ幼木確認

n 活動の効果と課題

- Ⅰ 幼木の生育を妨げるつる性植物等の除草作業および幼木の確認調査等、連携協働先や一般ボランティアなど維持管理・モニタリング活動のリソースが求められます。

幼木移植法面 (2019)

6/18幼木確認 エリア (除草実施)

幼木移植候補 法面

6/18 幼木確認 エリア (除草未実施)



2022年度の連携協働による保全管理活動の概要

2022年度のスケジュール

n 東京デザイン専門学校	10月4日(火)・5日(水) プレゼンテーション	場所：東京デザイン専門学校
	12月6日(火) 表彰式	場所：東京デザイン専門学校
n 川島町立つばさ北小学校	10月7日(金) 環境学習 2回目	場所：つばさ北小・太郎右衛門自然再生地中池
n セブンイレブン記念財団	11月9日(水) 協定締結式	場所：川島町役場・太郎右衛門自然再生地中池
	12月3日(土) 環境保全活動	場所：太郎右衛門自然再生地中池



月			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケット リサーチ			21日(木) : セブン財団	10日(火) : A社 18日(水) : S大学			22日(月) : 高校生物部				8日 : エコプロ 2022			
協働・連携	学校関係	つばさ北小		11日(水) : 環境 学習					7日(金) : 環境学習					
		桶川西高校	17日(日) : 協議会取組動画 のナレーション (放送部) 29日(祝・ 金) : かわけま はるかぜウォー ク(科学部)							23日(祝・水) : 川島町農業商 工祭(科学部 ナ) (新型コロナウ イルスの影響 により中止)				
		東京デ ザイン 学校		24日(火) : 事前打合せ	28日(火) : オリエンテー ション	5日(火) : 現地視察 11日(月) : 12日(火) : 意見交換会			10月4日(火) ・5日(水) : プレゼンテー ション		6日(火) : 表彰式			
	団体	セブン財団								9日(水) : 協定締結式	3日(土) : 環境保全活動			
	NPO・民間企業等		21日(木) : (株)サイサン新 人社員研修				15日(月) : (公財)サイサン環 境保全基金助成 申請〆切				12日(月) : 大和ハウス社会 貢献		・N財団連携イ ベント(調整中)	

川島町立つばさ北小学校

● 対象： 川島町立つばさ北小学校 4 年生 27 名

n 活動内容

環境保全活動

5 月 1 1 日 中池・チガヤ群落再生地にて外来植物（セイタカアワダチソウ、オオブタクサ）の除草
1 0 月 7 日 中池・河原草地にてカワラナデシコの移植作業

環境学習

5 月 1 1 日 春の昆虫観察
1 0 月 7 日 秋の水生生物観察

n 環境保全活動に携わった児童たちの感想

l 確認中



【5 月 1 1 日 環境保全活動等】

【1 0 月 7 日 環境保全活動等】

n 2022 年度活動エリア



種のお渡し式



太郎右衛門の活動紹介



移植する草花の説明



学校の草花の様子



環境保全活動



児童たちが除草した成果



環境保全活動の様子



環境保全活動の様子



春の昆虫観察の様子



春の昆虫観察の様子



移植したカワラナデシコ



活動後のふりかえり

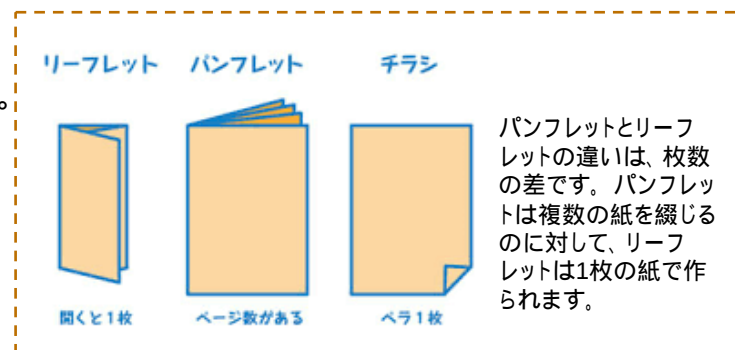
●東京デザイン専門学校・ビジュアルデザイン科3年生（A組20名、B組23名）の皆さんと、リーフレット制作を進めています。

○基本方針

- ・自然再生地の認知度向上や、維持管理をはじめ協議会の諸活動への関心を高めることをプロジェクトの目的とする。
- ・リーフレット制作は「中池に行ってみたいと思う」こと、「ボランティアや協議会メンバーへの参加を促す」ことを目標とする。
 - ü「中池を知る → 関心を持つ → 価値を感じる → 利用する → 愛着を持つ」というプロセスの先に、自然再生地の認知向上、維持管理活動や協議会活動全体への理解がある。
 - ü2種類の制作課題を設定し、各々の最優秀賞を採用案としてする。
 - ü制作課題の企画はグループワーク、デザイン編集は個人ワークで取り組む。

○講義内容

- ・目的：デザインによる問題解決
～デザインの力で「荒川太郎右衛門自然再生地」の価値を高める～
- ・課題：リーフレットの企画デザイン



Aクラス・Bクラス 合同オリエンテーション（2022.6.28）



中池現地視察（2022.7.5）



意見交換会（2022.7.11・12）



プレゼンテーション（2022.10.3-4）



表彰作品の印刷に向けた打合せ（2022.11.4）

表彰作品



株式会社サイサン

● 対象： (株)サイサン新人社員 80名

n 活動内容

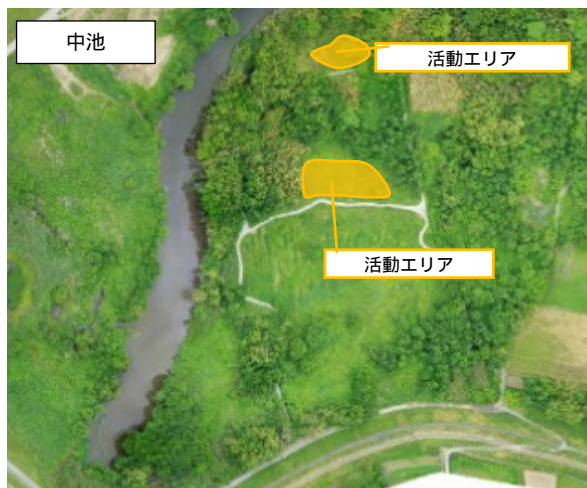
4月21日 オギ群落再生地および河原草地にて外来植物の除草
(セイタカアワダチソウ、オオブタクサ等)

n 参加したサイサン(株)社員の感想

- | 自然に触れ合う貴重な機会だった
- | 環境活動が活発化するために支援していきたい
- | 次年度も継続的にできるように考えていきたい(人事担当)



n 2022年度活動エリア



自然再生地の説明の様子



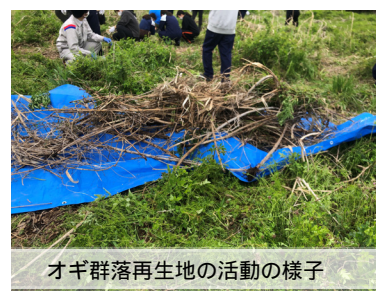
オギ群落再生地の活動の様子



河原草地の活動の様子



自然再生地の説明の様子



オギ群落再生地の活動の様子



河原草地の活動の様子



自然再生地の説明の様子



オギ群落再生地の活動の様子



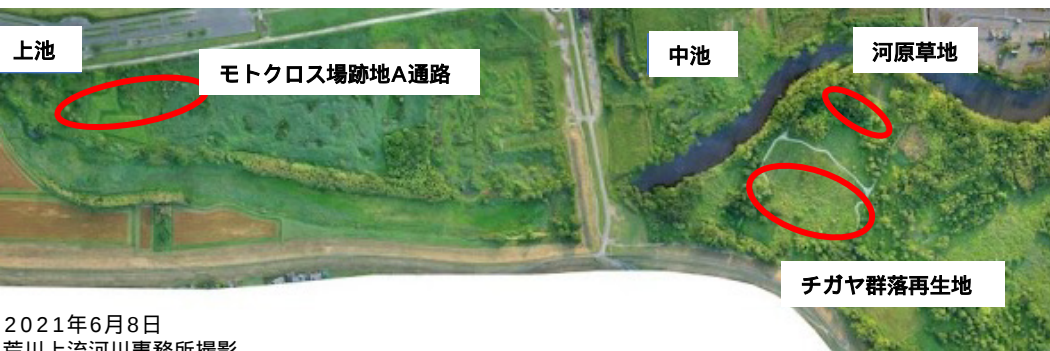
河原草地の活動の様子

- 本年度も下記日程で、本田航空（株）に機械除草を実施していただきました。

8月14日(日) 実施場所：上池 モトクロス場跡地A 通路

8月31日(水) 実施場所：中池保全エリア・チガヤ群落再生地、河原草地、通路

n 2022年度作業エリア



2021年6月8日
荒川上流河川事務所撮影



機械除草の様子



機械除草の様子

モトクロス場跡地A 通路



作業前



作業後



作業前



作業後

チガヤ群落再生地



作業前



作業後

河原草地および通路

作業後の写真のみ



作業後



作業後

マーケットリサーチの協議状況

- マーケットリサーチ協議状況について報告します。

日時	団体名	対応者	協議内容
5月10日	A社	堂本委員 事務局	Ⅰ エコプロ2021でA社が展示していた「森のタンブラー」についてヒアリングを行う。A社が主催する「森のタンブラー」のワークショップと協議会の活動を繋ぐイベント案を検討し、改めて協議会より具体案を提示することで合意しました。 協議結果：継続的な協議の実施
6月16日	F社	堂本委員 事務局	Ⅰ 日本財団の「海と日本プロジェクト」の事務局であるF社を訪問し、本助成金を活用したイベント開催の可能性について協議しました。 Ⅰ 太郎右衛門自然再生地の活動が海洋プラ問題や海の保全につながる取組みであることを伝えるイベント案を提案することで合意しました。 協議結果：継続的な協議の実施
8月22日	埼玉県高校生物部 チームアライグマ	堂本委員 事務局	Ⅰ 次年度以降のモニタリング活動の担い手候補として、チームアライグマに所属する高校生を対象に太郎右衛門自然再生地で実施可能なモニタリング活動案について提案しました。 Ⅰ 数校の学生が提案したモニタリング案（例：ミドリシジミの調査）に興味を示していたことから、継続的に協議会から情報を共有することで合意しました。 協議結果：継続的な情報共有
11月2日	A社	堂本委員 事務局	Ⅰ 5月10日の協議から具体化させ、日本財団の「海と日本プロジェクト」の助成金を活用し、太郎右衛門自然再生地がある川島町の小学校との連携イベントの開催案について提案しました。引き続きA社と連携したイベント開催の可能性について協議をすることで合意しました。 協議結果：継続的な協議の実施

- ・ F社：（株）エフエムナックファイブ
- ・ A社：アサヒグループ（アサヒユウアス株式会社）